

ハンズオンセミナー、講演会の講師紹介

今回、より多くの小児医療に従事されている皆様に小児超音波の有意性を理解していただき、「明日から自分もやってみよう」「超音波診断のコツが何となくわかってきた」と思えるようなハンズオンを展開したいと思います。

小児超音波は独習が困難なモダリティと言われております。

ほとんどの先生方は、フィードバックがなければ確信が持てず、壁に当たってしまいます。

今回のハンズオン講師陣はレジェンドから浅井塾免許皆伝者まで 40 名が勢揃いしました。

また、バックアッパーとして将来を担う若手ホープたちも参戦しております。

ここで、主な講師陣をご紹介します。

内田 正志 先生：小児超音波の草分け的存在。日本小児超音波研究会初代理事長
超音波セミナーの講演では「クラシック」「原点」と呼ばれています。

余田 篤 先生：レジェンド。講演・実技指導共に「熱い」

今回は老骨に鞭を打って、ハンズオン、座長とフル回転します。

消化管中級コースをご担当されます。

吉田 光宏 先生：レジェンド。小児超音波の「ドクターX」画像の美しさは「アート」

藤井 喜充 先生：著書多数。インテリジェンスな風貌とは裏腹にハンズオンは熱血そのもの。

吉元 和彦先生：レジェンド。玄人好みにはうってつけの指導者。

小野 友輔先生：小児超音波の中枢を担う一人。講演は感動的で居眠りする人がいない。

弘野 浩司先生：茨城県立こども病院超音波センターの後継者。指導力はピカール。

城戸 崇裕先生：理路整然とした指導は周囲からリスペクトされている。

神保 圭佑先生：順天堂大小児科エコーの総帥。ハンズオン講師を 5 名送り込む。

瀧間 浄宏先生：長野県立こども病院小児循環器科のエース。熱き心が伝わる。

藤下 真澄先生：国内屈指の超音波検査士。学術集会でのライブ・デモは必見！

連 利博先生：胆道閉鎖症研究者の第一人者。講演が楽しみ！

星野 雄介先生：肺エコーのご講演。「画論」最優秀賞受賞者。

竹井 寛和先生：小児 POCUS の第一人者。ご講演必聴！

児玉 和彦先生：ミスター小児科。カリスマ性は皆さんご存じの通り。話に引き込まれます。

東間 未来先生：急性腹症の US 画像解析力は国内屈指。当日、どんどん質問してください。

ここまでで講師のご紹介は割愛させていただきます。

40 名の講師が一堂に会することは二度とないかもしれません。

気さくな先生ばかりですので、会場では気軽にお声がけください。